



気仙沼高校通信

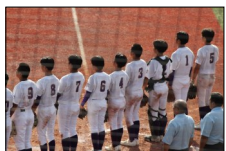
令和7年秋号

発行者

気仙沼高等学校

教頭 高橋泰弘

30年ぶり！硬式野球部県大会ベスト4！！



9月12日から県内4球場で開催された第78回秋季東北地区高等学校野球宮城県大会において、本校硬式野球部が実に30年ぶりのベスト4に輝きました。

初戦は、白石工業を12対2、2回戦は石巻高校を2対0で破り、準々決勝はウエルネス宮城に7対6で勝利。

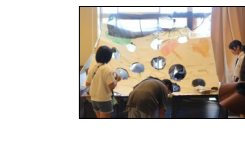
9月20日の準決勝は、対東北高校に5対3で惜しくも敗れ決勝進出を逃してしまいました。大会最終日9月23日には、3位決定戦が仙台市民球場で行われ、名取北高校を相手に、6回まで4対2でリードしたものの8回に1点、9回に2点を奪われ、9回表に5対4で逆転されました。続く9回裏1点を返し、5対5で延長10回へ突入。粘り強く最後まで頑張りましたが延長10回で10対5で惜敗。惜しくも東北大会への切符は逃してしまいました。堂々の県大会ベスト4の成績を残しました。硬式野球部は部員数も10名と少数ながら最後まで粘り強く戦い、新聞・TV等でも取り上げられるなど多方面から応援をいただきました。保護者の皆様、野球部OB会、同窓会の皆様ほか沢山の応援ありがとうございました。

催せ 開や 事燃 無祭 高心 気～ 度絆 7ノ 和限 令無

今年度の気高祭が、8月29日、30日の2日間「無限ノ絆ノ心を燃やせ」をテーマに開催されました。開会式では、恒例となった実行委員会作成のオーブンゲームビーが上映され、期待に満ちた気高祭2日間の幕開けとなりました。

1日目は、文化部のステージ発表・クラス対抗動画コンテストなど、暑さに負けない熱の籠ったパフォーマンスやアイデア・工夫を凝らした発表に、校内で大変盛り上がりしました。

2日目の一般公開には沢山のお客様が来場され、各団体の発表はもちろん、各クラス・部活動の模擬店や展示などこちらも大盛況でした。ご来場いただいた皆様、今年もありがとうございました。



マンドリン部全国総文祭3年連続出場!!

7月27日香川県観音寺市で開催された第49回全国高等学校総合文化祭かがわ総文2025に本校マンドリン部が出場しました。昨年度の岐阜総文に引き続き、全国大会での演奏はもはや恒例となりました。当日は、千葉県木更津高校からリハーサルの見学依頼をされるなど、全国でも注目の的となり、良い刺激の中で納得の演奏をすることができました。なお、10月に行われた第48回宮城県高等学校音楽祭にて、来年度秋田県で実施される第50回全国高等学校総合文化祭秋田総文への推薦が決定し、県内初3年連続での全国総合文化祭への出場が決定しました。



文芸部活躍！

文芸部では、7月の第4

9回全国高等学校総合文化

祭(かがわ総文2025文芸部門・詩)への3年畠山慎平さんの出場や、岩手県で行われた第20回全国高校生短歌大会・短歌甲子園への出場(3年佐藤みちるさん、2年尾形春陽さん、1年石原莞奈さん)など、今年も多数の全国大会に作品を出品し、数々の賞をいただきました。

また、第22回宮城県高等学校文学作品コンクール短歌部門では、3年佐藤みちるさんが最優秀賞、落合直文全国短歌大会では、文芸部顧問の高橋健司教諭が最高賞の落合直文賞を受賞しました。

10月8日(水) 1学年地域社会研究・2学年課題研究のフィールドワークが実施されました。

課題研究のテーマに関する市内施設や企業を訪問し、実際の現場を見て・触れて・感じて学ぶことで研究テーマや研究内容を深化させることができました。

訪問先は、気仙沼市役所様をはじめとする市内各種官公庁や、病院、保育園、菓子店など。生徒の興味・関心、探究テーマに応じ、多岐に渡りました。それぞれの訪問先で、調べたことへの疑問をぶつけ研究テーマに関連するさらなる課題やヒントをいただくことができました。

来年1月31日(土)には、校内全体発表が予定されています。関係施設の皆様、

各企業の

皆様ご協

力ありが

とうござ

います。



台湾研修無事帰国成果共有

今年も9月23日から27日の4泊5日の日程で、台湾研修が実施されました。今年度も同窓会や三菱みらい財団様のご支援をいただき、2学年の希望者13名が研修に参加しました。

台北の国立海洋技術博物館、九份、故宮博物館の見学や台南での北門高級中学との交流など充実した5日間となりました。

10月28日には、ユネスコスクール高校生カンボジアスタディツアーに参加した2年鈴木理桜さんの報告会と併せて、1・2年生を対象に体育館で台湾研修の報告会が実施され、海外研修の成果を全校で共有しました。



秋季防災訓練実施 火元は？

11月4日から7日までの4日間、気高防災週間として避難訓練を中心に防災に関する取組を実施しました。5日は、岸主幹教諭による震災伝承講座、6日は地震と火災発生を想定した避難訓練を、7日には、1学年国語担当の高橋歩教諭が、方丈記と天災をテーマにした国語の授業を実施しました。

気仙沼の味覚！
お弁当コンテスト・今年も商品化！

気仙沼の食材を使ったオリジナル料理を競う第22回プチシェフコンテストが10月4日に気仙沼市クッキングスタジオで開催されました。同コンテストには全国の小学生から高校生まで300名以上の応募があり、本校1年組畠山紗有さんがグランプリ、3年熊谷彩七さんが準グランプリ、1年高橋和子さんが審査委員長特別賞を受賞しました。

また、宮城県主催の高校生地産地消お弁当コンテストでは、ウェブ投票審査対象となったベスト16チームに、なんと気仙沼高校6チームがノミネートされました。

最終的に1年柏凜香さんと西城侑愛さんの「うまい！と叫ボーノ！！」気仙沼イタリアン弁当」が優秀賞・Web賞に、3年三浦結衣さんと吉本優愛さんの「さんまいね！五感で感じるゆず御膳」が優秀賞に輝きました。なお、2つのお弁当については、

来年2月にウジエスパー様、イオン・ミニストップ様のご協力により商品化の予定となっております。



お弁当コンテストWeb投票資料より



うまい！と叫ボーノ！！気仙沼イタリアン弁当
さんまいね！五感で感じるゆず御膳